

のどか 令和元年度事業報告

1 放課後等デイサービスの運営

2 理念

- 1 子どもたちの安全を保障します
- 2 地域と調和し子どもたちを育てます
- 3 子どもたちの主体性を育てます

3 運営方針

- ・子どもと家族が笑顔でいられるように協力・相談し支援します。
- ・安全に配慮し、子どもたちが安心して自分らしく居ることができる場所をつくります。
- ・様々な事を体験し、仲間と喜びや成長を共に感じられるあたたかい施設を目指します。

4 支援内容

(1) 職員数 6名(管理者1名 児童発達支援管理責任者1名 ケアワーカー4名)

→ **現在 職員数 5名(管理者兼児童発達支援管理責任者1名 ケアワーカー4名)**

(2) 利用者数(定員10名)

(3) サービス提供時間

平日(放課後) 午後 2時30分～午後5時30分

土曜日・学校休業日 午前10時～午後4時

→ **土曜日は休所し学校休業日開所 午前10時～午後4時まで**

(4) 平日プログラム

- ・各学校より来所・靴を脱ぎ、自分の靴箱へ入れる
- ・鞆から連絡帳を出し、連絡入れに入れる
- ・鞆を自分のロッカーにしまう
- ・検温、手洗い、うがい、おやつを食べる
- ・個別学習(宿題等)、自立課題、作業学習をする
- ・自由遊びをする
- ・帰りの支度をして帰る(送迎車、お迎え)

→ **個別学習・自立課題は行っていないが宿題等の声掛けは行い自主性で行なっている。作業活動・集団活動を主としている。**

(5) 土曜日・学校休業日プログラム

- ・各家庭より来所・靴を脱ぎ、自分の靴箱へ入れる
 - ・靴から連絡帳を出し、連絡入れに入れる
 - ・靴を自分のロッカーにしまう
 - ・検温、手洗い、うがい、おやつを食べる
 - ・個別学習（宿題等）、自立課題、作業学習をする
 - ・自由遊びをする
 - ・午前 休日プログラム活動（創作・身体活動・散歩・調理等）
 - ・昼食（お弁当）
 - ・午後 休日プログラム活動（創作・レクレーション・散歩・おやつ作り等）
 - ・おやつを食べる
 - ・帰りの支度をして帰る（送迎車、お迎え）
- 土曜日は休所 平日プログラムと同様個別学習・自立課題は行っていないが宿題等の声掛けは行い自主性で行なっている。作業活動・集団活動を主としている。

(6) 年間行事予定

2019年4月	5月	6月
お花見	こいのぼりパーティー	梅雨パーティー
7月	8月	9月
七夕祭り	夏祭り プール	お月見パーティー
10月	11月	12月
ハロウィン	秋遊び	クリスマス
2010年1月	2月	3月
お餅つき	節分パーティー	ひな祭り

→ 10月より指導員の入れ替わりがあり、年間行事予定通りに行なえていないがハロウィンやクリスマス等のイベントはちょっとした事を行った。

(7) 家庭連絡

- ・個別の連絡帳
- ・送迎時の伝達
- ・お便り
- ・個別面談（年2回）

→ お便り・個別面談は行うことが出来なかった。

5 資金計画 別紙予算書通り

6 その他

新しい放課後・休日の居場所が、子どもたちにとって安心して楽しく過ごせる場所となるように努力していく。笑顔で子どもたちに向き合えるように、スタッフのチームワークをはかり、子どもたちと保護者との信頼関係を構築していく。

→指導員等の入れ替わりがあり、子どもたちときちんと向き合うことが出ない半間の中で保護者や子どもたちとの信頼関係を築いていけるように努力をしてきた。この半年間の事も踏まえ、来年度は子どもたちと、向き合えるようなのどかにしたい。のどかの人員不足や事業所内の環境整備をきちんと整えていきたいと思います。